

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



ノアと大こうずい



ぶん
文: Edward Hughes

え
絵: Byron Unger; Lazarus

かいさくしゃ
改作者: Bob Davies; Tammy S.

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki
監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ
出版社: Bible for Children
www.M1914.org

©2007 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし また
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、
きよか
許可されています。



ノアは、^{かみ}神さまが大好きで、いつも^{さんび}賛美している
人でした。でもね、ほかのみんなは、^{さんび}賛美
などすっかりいやになり、^{かみ}神さまにしたがい
ませんでした。ある日、^ひ神さまは、みんなが
ひどくショックをうけるようなことを、^い言わ
れました。

^{せかい}「この世界は

^{わる}こんなにも悪くなってしまった。
ひとつのこらずほろぼしてし
まおう！」そして、

^いノアにこう言われました。
「ノア、^{たす}あなたのかぞくだ
けは、助けてあげよう。」



かみ

神さまは、ノアにやがて大こうずい^ちがやってくることを、そしてその大こうずい^ちは、すっぽりとこの地すべてをおおってしまうことを、知らせました。「ノア、大きなはこ舟^{ぶね}を、つくりなさい。

あなたのかぞくとたくさんの動物たちみんなが入れるようなはこ舟^{ぶね}をね。

」神さまは、ノアにこう命じられ、どのようにはこ舟^{ぶね}をつくるか、ひとつひとついいねいにおしえてくださいました。

さあ、ノアは、
いそがしくなりましたよ。





ひと
ノアは、まわりの人たちに、どうして
おお おね
こんなに大きなはこ舟をつくって
いるのか、おしえてあげました。で
も、たぶんみんなは、ノアを
わら
ばかにして笑っ
たでしょうね。

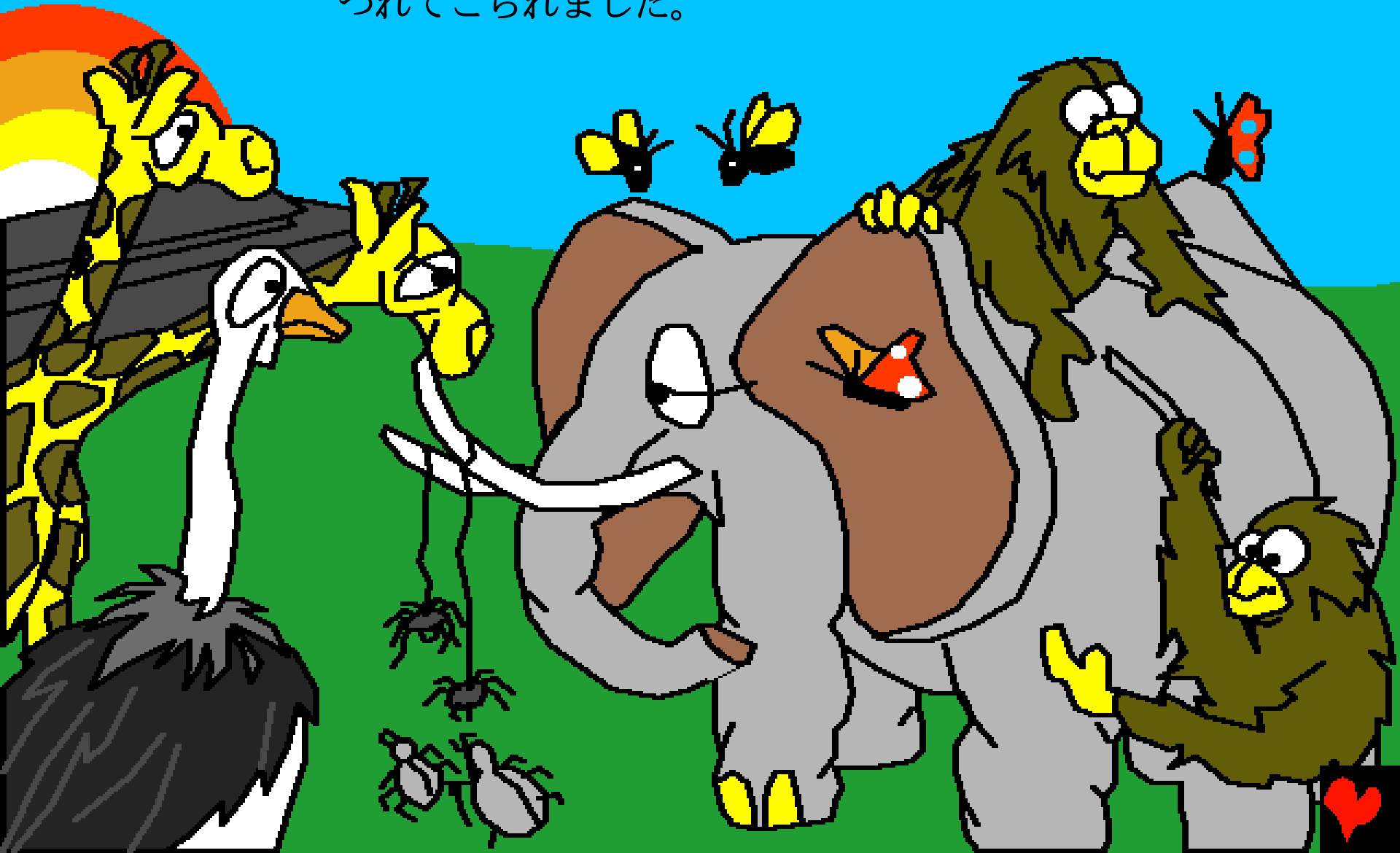
ノアは、もくも
ぶね
くと、はこ舟をつく
りつづけました。そして
かみ い
みんなに、神さまのことを、言い
き
つづけました。でもね、だれも聞こう
とはしませんでした。



ノアは、心のそこから神さまを信じてい
ました。たとえ今まで、ここに一てきの
雨もふったことがなかったとしても、
やっぱりノアは神さまの言われたことを
信じたでしょう。まもなくはこ舟は、
いろいろなものを積みこむため
のじゅんぴが、すっ
かりとできあがり
ました。



さあ、動物たちがやってきました。神さまは、いくつかのしゅるいの動物から、
おすとめすと七くみ、またそのほかのしゅるいからも二くみ、
つれてこられました。



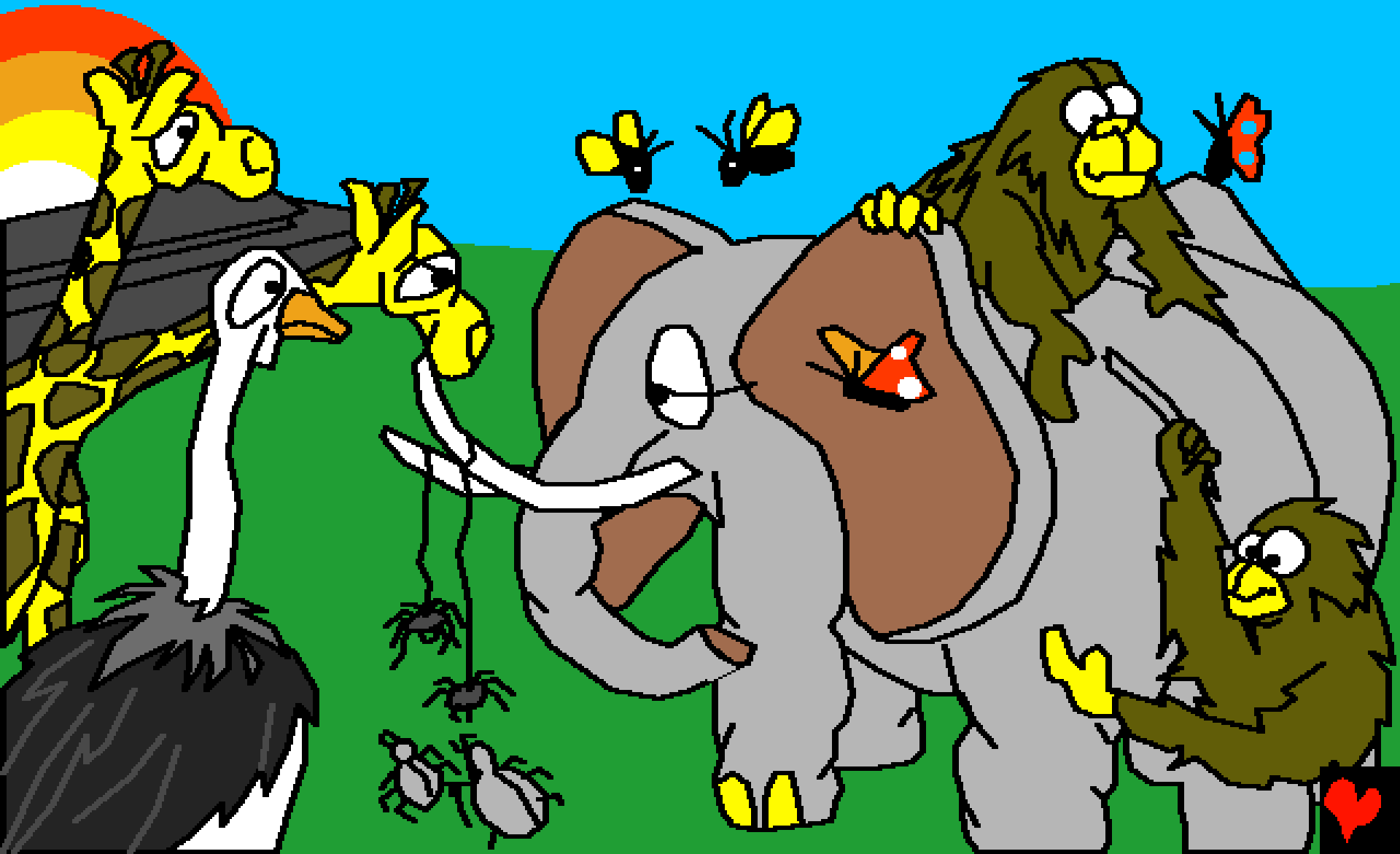
とり

ことり

どうぶつ

どうぶつ

大きな鳥やかわいい小鳥さんも、ちっちゃい動物さんからのっぽの動物まで、
みんなそろってはこ舟へやってきましたよ。



人々は、^{どうぶつ}ノアが動物たちをはこ^{ぶね}舟にのせているのを見て、
^{わら}あざけり笑ったのでしょ^{かみ}うね。みんなは、神
さまにしたが^{つみ}わないで、罪をおかしてばかり
いました。それにみんなは、ノアにはこ
^{ぶね}舟に入れて^いくださいって、
たのみませんでした。



ようやく、^{どうぶつ}動物さんもとりさんも、
^{ぶね}みんなはこ舟にのりこみましたよ。

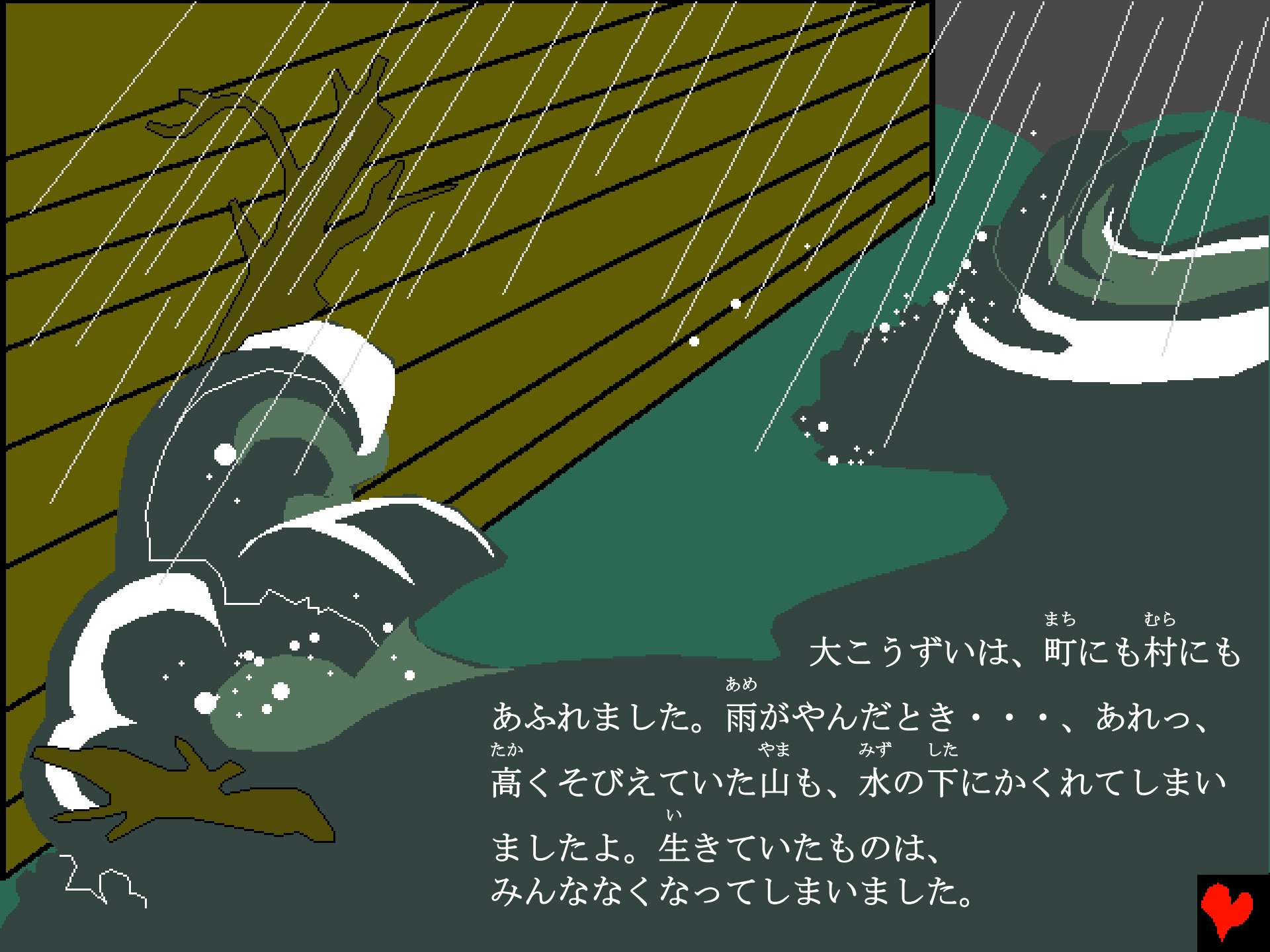
よ

「ノア、さあ
^{はや} ^{ぶね}早く舟にのりなさい。
^{かみ}」神さまは、ノアを
びました。「あなたの
かぞくもいっしょに
ね。」ノアのつま、そし
^{さんにん}て三人のむすこたちとそのつ
^{ぶね}またちが、はこ舟にのりこみました。
^{かみ} ^{ぶね} ^とそれから、神さまは、はこ舟の戸をぴしゃ
^しりと閉められたのでした。



いよいよ、^{あめ}雨がふりはじめましたよ。どしや
^{あめ}ぶりの雨です。^{よんじゅうにち}四十日のあいだ、まいにち
^{ひる}まいにち、^{よる}昼も夜もふりつづけたのです。な
^{みず}にもかも水びたし・・・。





大こうずいは、^{まち}町にも^{むら}村にも

あふれました。雨^{あめ}がやんだとき・・・、あれっ、
^{たか}高く^{やま}そびえていた山も、^{みず}水の下^{した}にかくれてしま
いましたよ。生きていたものは、
みんななくなってしまうました。





みず

水がどんどんあふれてくると、

ぶね みず うえ

はこ舟は、水の上にぽっかりと

ぶね なか


うかびました。はこ舟の中は、
くらかったでしょうね。がたが
たゆれたでしょうね。そしてみ
んなこわかったかもしれませ

ぶね

だい

ね。でも、はこ舟は、ノアを大
こうずいからまもってくれたん
ですよ。





ご げつ ずい かみ
五か月ものあいだ、こう水はつづきました。そのあと、神さ
まは、かわいた風をおくられました。はこ舟は、のこされた
たか さん
高い山、アララト山のほうへながされていきましたよ。
そう、ゆっくり、ゆっくりと……。ノアは、それから
よんじゅうにち ふね
まだ四十日のあいだ、舟のなかにい
ました。そのあいだ
みず
に水がすこしずつひいていき
ました。





ふね

ノアは、舟のまどをあけ、カラスとハトをはなしてやりました。でもね、とまることのできるようなかわいたきれ

み

いなところが見つからなかったなので、ハトは、ノアのところにもどってきました。」

いっしゅうかん

一週間して、ノアはもういちどハトをはなしてやりました。すると、どうでしょう。ハト

くち

は、あたらしいオリーブのはっぱを口にくわえ

つぎ しゅう

ち

てもどってきましたよ。そして次の週、ノアはこの地がかわいていることが、わかったのです。なぜってね、こんどは、ハトがもどってこなかったんですもの。



かみ

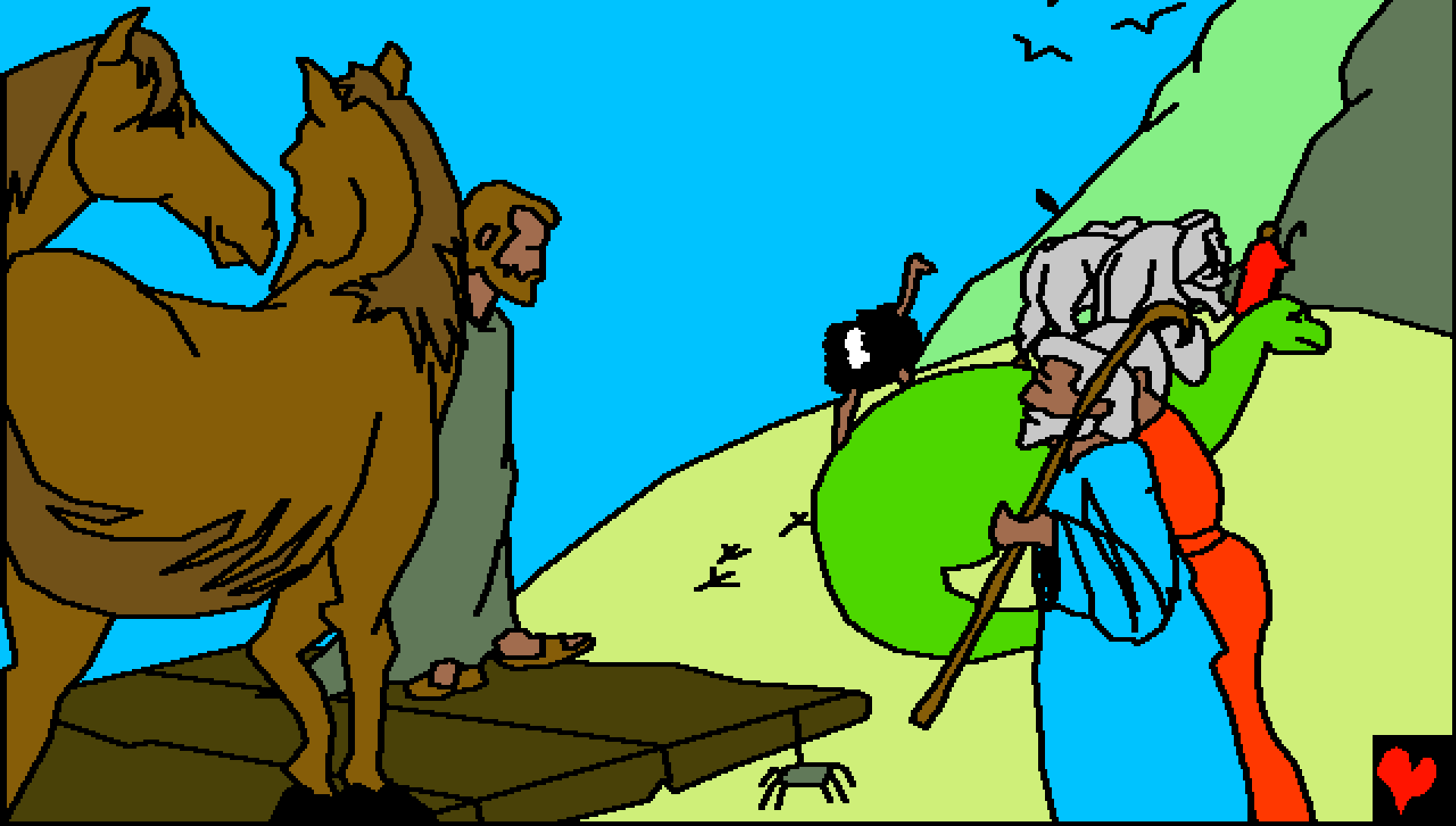
い

ぶね

神さまは、ノアに言われました。「さあ、そろそろはこ舟からでてごらん。」
ノアもノアのかぞくもいっしょになって、どうぶつたちをはこ

ぶね


舟からおろしてあげました。





ノアは、なんてうれしかった
ことでしょう。ノアは祭だん
をつくり、「神さま、ありが
とうございます。」って、
礼拝しました。神さまが、ノ
アもかぞくも、おそろしいあ
らし
から、すくってくださったの
ですから。





かみ
神さまは、ノアにすばら
しいやくそくをしてくださ
いました。それはね、神さま
はもう二度とこう水などおこさ
ないって。人の罪をさばくためにね。

かみ おも
神さまは、そのやくそくを思い
だ
出せるようになって、すてきなものを
くださいました。それは、にじ。
うつくしいにじが、神さまのやくそ
くのかみ
のしるしなのです。

だい

大こうずい^{だい}のあと、ノアや
ノアのかぞ^かくたちは、すべ
てのことを、はじめからあたらしくやりはじめま
した。そのうちに、この地^ちぜんぶノアたちのし
そ^せんでいっばいになりました。世界中^{せかいじゅう}のいろ
んな^{くに}国^{くに}の人々はみんな、ノアとその
こども^{こども}う
子供^{こども}から生まれてきたのですよ。



ノアと大こうずい

かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

そうせいき しょう しょう
創世記 6 章 - 10 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っています。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しています。それを、神さま
は、
つみ つみ し
罪とよばれています。その罪のむくい、は、死です。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをとて愛していますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども
つみ じゅうじかじょう な
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのです。もし、あなたがイエスさ
てんごく
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ
い
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ
い
て
くださいました。そして、よみがえって、いま生きて
わたし なか き つみ わたし いま
いらしています。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたら
いのち
しい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょに
ところ い
いること
こ い
ができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たすけて
ください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

